

企業情報 業 種:社会福祉事業

所 在 地:浜松市中区鴨江三丁目6番10号 従業員数:368名(※うち外国人材8名)

「在留資格:介護、技術・人文知識・国際業務、永住者 国籍・地域:中国、ブラジル、ペルー、ベトナム 等

ホームへ゜ーシ゛:https://www.jihian.or.jp/

Q 業務内容や外国人材受入れのきっかけ、これまでの経緯について教えてください。

- ・浜松市と湖西市を中心に、高齢者の介護保険事業を中心に事業を実施しております。
- ・介護人材の確保が難しくなり始めた2008年頃より外国人材の受入れを開始し、これまでブラジル、中国、ペルー、ベトナム、ミャンマーなど様々な国籍の方を採用しております。
- ・2023年10月1日現在、8名の外国人介護スタッフが就労しています。今後、日本人介護人材不足は益々深刻な状況になると考えられていますので、さらに多くの外国人介護人材を雇用していく予定です。
- Q 外国人材が活躍している状況や効果について教えてください。
- ・現在、正規職員は、昨年度の介護福祉士国家試験に 見事合格した新卒の介護職員と生活相談員兼介護職 員として活躍してくれている職員の2名です。その他の方 は非常勤職員の介護職員です。皆さんとにかく勤勉で、 仕事に対して誠実に取り組んでくれています。そのような 姿に日本人スタッフは刺激を受け、自分自身の介護技術 やビジネスマナーを見直す良い機会となっています。また ご利用者の皆さんも外国人介護スタッフの日々の成長を 温かく見守ってくれており、良い関係が築かれています。



- Q 外国人材が安心・安全に働くことができる就労環境づくりについて教えてください。
- ・外国人材が業務内容を理解しやすいよう、マニュアルに はふりがなをふっています。また、文章だけではなく写真 や動画を使ったマニュアルを作成しています。
- ・日本語学校と連携を図っているため、日本語に不安のある外国人材については、日本語教育を受けることも可能です。
- ・今後、外国人スタッフ同士の交流や外国人スタッフと日本 人スタッフが交流できる場を企画していきます。



Q 今後検討している取組やアピールポイントについて教えてください。

- ・外国人留学生が日本語学校と介護福祉士養成校に通う際の奨学金を出しており、在学中は当法人でのアルバイトを通して必要な日本語や介護スキルを身につけてもらい、介護福祉士の取得を支援しています。介護福祉士養成校卒業後は貴重な介護スタッフとして採用していきます。外国人材とは面談などコミュニケーションの機会を多く持ち、お互いの理解を深めるようにしています。
- ・介護記録などは手書きではなく、タブレットを使用していますので、定型文の選択や数量 の選択を行えばよい状況ですので、ストレスが少なく安心して就労することができます。

【外国人材の声】

邱 麗菊さん(ルーツ:中国)

皆さんとても優しく、良い同僚に恵まれています。デイサービスで働くと一日があっという間です。利用者さんは元気で沢山お話しして下さりとても勉強になります。利用者さんに寄り添い、楽しく過ごせるように介護をしていきたいと思います。技術や知識を身につけ、豊かな人間に成長できるように、様々な学びを大切にしたいと思います。

【代表者の声】



理事長 影山 浩二

日本人の介護人材は今後も減っていくことが予測される中、外国人介護人材は大変貴重な存在です。 外国人材の熱心な仕事ぶりは、日本人介護スタッフにもとても良い刺激となっており、業務への向き合い方が変わった職員も見受けられます。今後も外国人材が安心して就業できるよう、職場環境をさらに整備して参ります。